

市民ネットワーク・の다가 通信

No.132

2020年 冬号

野田市議会議員

小室みえこ

野田市山崎2694 C-302

編集発行:市民ネットワーク・の다가 住所:野田市野田312 代表 鈴木真理子 Tel:7123-6981 Fax:7123-6982
http://www.shiminnetnoda.sakura.ne.jp Eメール shiminnetnoda@chorus.ocn.ne.jp

台風19号

野田市の

被害状況

*人的被害はなし

*家屋等の被害 屋根などの破損

*一部損壊の罹災証明書 10件

*罹災届証明書 4件

*道路冠水 21件

*道路への倒木等 57件

*農業関係(農作物や農業用施設等)

確認された被害はなし

*公共施設 樹木の倒木、枝折れによる

窓ガラスの破損

*避難所の開設 50か所【うち民間施設

2か所(アルフレッサファーマ(株と

関宿城博物館)】

延べ5,080人の方が避難

*野田市パブリックゴルフ場ひばりコー

スは、全コースが冠水し、低地では5.5m

以上にもなり、土砂は多いところでは40

cm以上も堆積した

(一般財団法人 野田市開発協会の報告)

市民の
皆さんから

寄せられた

声



避難所が開設されたが、ペットポ
ルさえ配布されず、とても不自
由だった。自主避難ではあったが、避難所
によって対応がまちまちであったことが
その後分かったが、どうしてこのような
違いが生じたことになったのか?

洪水



台風



地震



火事



支援を必要とする方を誘って、避難
所に避難したが、対応は他の避難者
と変わらず、避難したことが良かったの
か?かえって大変な思いをさせてしまっ
たのかと気になった。



避難所では対応にあたるべき職員が
談笑していて、緊張感が感じられな
かった。



土嚢袋が大量に必要なと思われる時
に、土木事務所が電気もついていたな
かった。本来なら率先して作業すべきで
はないのか?と思い不安になった。



防災無線が、ほとんど聞こえなかつ
た。



避難所の備蓄品の数は、収容人数に
見合っているのか?



防災計画自体が、自主避難を想定し
ていない。自主避難の理解が充分で
はなく、共有されていないと思う。



深夜に発令された防災放送は、就寝
中であり特に聞こえなかった。もつ
と早い情報提供が必要ではないのか?



災害時の情報を一番知りたいときに
アクセスが集中し、閲覧が出来なくな
った。

(これらの代表的な声を議会に届けまし
た。行政からの答えは次ページに!!)

一般質問への 市の答弁

どのように振りがえったのか？

また、今後への対応について

*地域防災計画は、多くは地震を想定しており、今回の風水害や自主避難については対応できませんでした。

対策 自主避難マニュアル等の策定をはじめ地域防災計画の大幅な見直しをしていきます。

*自主避難に関する市民への周知が不十分であったため、相互の理解に食い違いも生じてしまいました。加えて、避難所の運営にあたった職員もマニュアルがないためその場での対応が求められ、避難所によって異なる対応となっていました。

(例えば、備蓄品の配布など)

対策 備蓄品については、自主避難に対応した配備ではなく、また避難所の収容人数に応じた数ではありません



市議
小室 みえこ

せん。備蓄倉庫に保管している物を状況に応じて、順次避難所へ配布を行う計画でした。その点の周知や説明が不足していたことから、今後は丁寧に行なっていきます。

*情報の格差が生じてしまいました。行政はホームページや防災無線、車両広報をはじめ、まめメール、LINE、フェイスブック等で対応していますが、インターネットを使用されない方等への情報に格差が生じていることは認識しています。

対策 防災無線を複数回流することや、聞き取れなかった場合のフリーダイヤル(08008001375)の周知、個別受信機の活用を検討していきます。

*土木事務所が閉まっていたのは事務所職員も災害時対策に配置され、土嚢などの作業は民間に委託していました。業務を怠っていたわけではありません。

対策 土嚢については、配布に時間と人手を要するため、今後はステーションを設け、取りに来ていただけるような方法も検討していきたいと思っています。

*避難施設について、トイレが遠い、多目的トイレがない、椅子や畳の部屋がほしかった等の声を聞きました。

対策 今後、避難所の設備を公表し、和室や多目的トイレの有無を掲載していきます。また、避難所だけではなく、知人や親せき等安心できる避難先を事前に話し合っておくことも有効です。

*ハザードマップのないご家庭もありました。

対策 地域ごとに異なるリスクに備える必要があり、平成27年に水防法が改定された内容を反映させ、最新版を年度内に全戸配布する予定です。

小室みえこのコメント

台風19号における一般質問は各会派から様々な質問ができました。

市民の皆さんの経験や行政の課題の洗い出しをしつかり行い、これを教訓として、野田市の防災力を高めていくときです。より実践的な防災・減災のために私たち一人一人の意識を高めていくことも必要です。

休日保育の利用は公平？

経済的な負担はこんなに！

料金で比較してみると・・・

○休日保育を一日(7時～18時)

利用した場合 1,500円

○ファミリーサポートセンターを利用した場合 9,900円

野田市の休日保育

◆日曜日・祝日に市内2か所の保育所を開設 ◆時間 7時から18時まで ◆定員 20人程度(3日前までに申し込みが必要)

◆保育料 ひとり1日1,500円

小室みえこのコメント

申し込めるのは認可保育所に通うお子さんです。認可外に入っている方は、対象外となります。また、申し込める条件も厳しいのが現状です。保護者、特に女性の働き方が多様化している時代にこの利用枠は公平とは言えません。制度を理由に、その対象拡大は不可能との答弁でした。市独自の利用拡大は、必要な子育て支援だと訴えました。



公務員へのマイナンバーカード 申請を促すための補正

公務員へのマイナンバーカードの申請を勧奨するため補正予算が計上されました。

昨年6月～7月にかけて、政府が国・地方の公務員に、マイナンバーカードを二〇一九年度末までに取得するよう促しました。

中央省庁や自治体などに対して、職員へ取得を促すこと、また取得状況を報告することを指示しました。カード取得は法律上の義務ではありません。しかし、通知は事実上の強制だとの指摘もあり、憂慮すべき勧奨です。

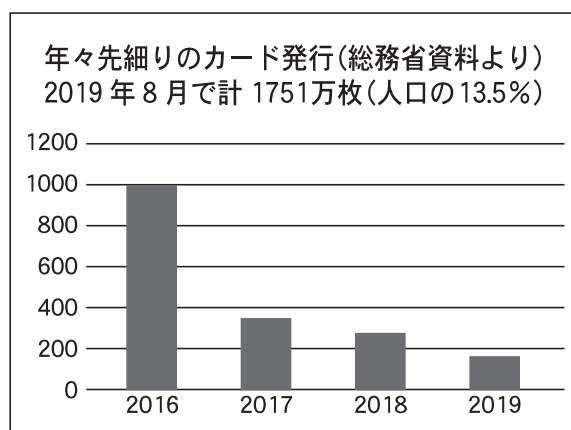
小室 これは、公務員に個人番号カード申請を促すための補正ですが、どのように職員に知らせたのでしょうか。これは、強制ではありませんね。

総務部 あくまでも勧奨です。

小室みえこのコメント

今回は公務員とその扶養者の取得も促しています。また、新規採用職員も、採用時に取得済みとなることを求めています。

「あくまでも勧奨です」と言っています。しかし、公務員の働き方が、大きく変わる中、個人の意思をどれだけ尊重していけるのでしょうか。



*現在確認できるマイナンバーカードの発行数は、右の表のような状況です。国は、住民基本台帳カードで失敗した経緯から、なんとかしてマイナンバーカードの普及を促進したいがための勧奨です。

この方針自体が無茶であり、問題です。

農家の種の自主採取や 自家増殖を原則禁止する 法律の改正に 反対です!

「安易な種苗法改正の撤回を
求める意見書」を
提出しました

この改正は、「優良品種の海外流出防止」を名目としていますが、これまで認められてきた「登録品種」の自家増殖を「許諾制」とし、違反者には10年以下の懲役または1,000万円以下の罰金を科す刑事罰の対象となり、しかも「共謀罪」も適用されるといいます。

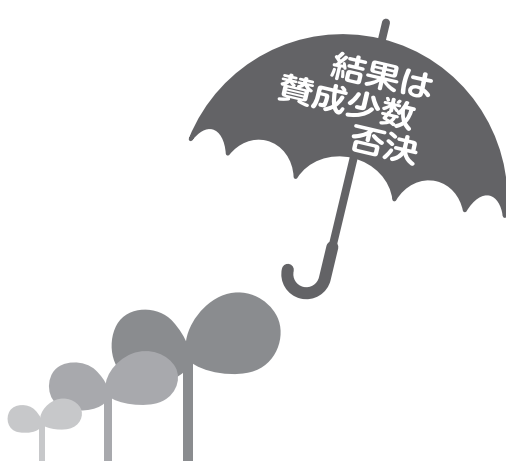
これまで自由に行うことができた登録品種の自家増殖が「許諾制」になれば、当然新たな料金が発生することになり、許諾手続きも煩雑になり、作付のたびに新たに種子を購入しなければなりません。

これまでも高齢化や零細経営に苦しめられてきた個人農家は非常に厳しい状況になります。耕作放棄地が一層進むことが考えられます。

す。地元農業に支えられた地域活性化とは真逆の道を歩むことになりかねません。

昨年「種子法」廃止に続く「種苗法」改正で、地域の農業を支えてきた優秀で安価に提供される品種が減り、地域の食生活・食文化の衰退、日本の食文化そのものも衰えかねません。

「食」は人間の生活の根幹であり、また共有の権利です。だれもが生きていく権利を制限されることがあってはなりません。安易な「種苗法」改正を強行することのないよう、改正案の撤回を強く求めるという内容の意見書を出しました。



小室みえこ と 市民ネットワーク活動報告



ちよっこ



(会員の投稿)

【断捨離】

私は昨年から少しずつ家の中を片付け始めています。ここ数年「断捨離」はブームのようになっていて、この類いの本も沢山出ていて実行している方もいらっしゃるでしょう。

確かに本を読んで触発された事もあります。5年前に実家の遺品整理を行った事がきっかけになりました。残された物を一つ一つチェックし捨てる物・残すものを分けその事に費やした時間と費用は大変なものでした。それに加えて体力的にも精神的にもきつく、今度は自分達の家の物を誰か(多分子ども達)が片付ける事を想像すると・・・よし！やろうと思つた訳です。

遺品整理をして思つた事は、自分にとって大切な物でも結局捨てられてしまう(自分が親の物を捨てたように)片付けをして気が付いた事は、無駄な買い物をして使っていない物が沢山あった。これは本当に必要なのか、物と自分

にも向き合う事が出来た。良い物を大切に使うっていいことと思つた。今頃気が付いたのかと思われるかもしれませんがね。

近ごろ、何々ペイとかでキャッシュレス化を促しポイントがたまりますよ〜ってやってますが、私はやっぱりポイント等には惑わされず、しっかりと見極め現金で慎重に買い物をしていきたいと思っています。



(断捨離にはまったMばあば)

「カジノの問題を考える」 千葉市民の会」の 賛同者になりました

昨年12月17日に「カジノ問題を考える千葉市民の会」が発足しました。目的は、千葉市にカジノを誘致しないことを求め、誘致に反対する市民の声を結集させるため

としています。市外からの賛同者を集める連絡を頂き、これに賛同し名前の公表もしてきました。

「小室みえこのブログ」にも書きましたが、考える会の代表者の方々が12月24日に、千葉市の熊谷市長に「IRを誘致しないよう決断する要望書」を提出しました。

そして1月7日に千葉市長は、「今回の国から示されているスケジュールでのIRの誘致は行わないという結論に至りました」と公表しました。今回を強調しているという事は？今後もしっかり監視が必要だということでしょう。

私は千葉市民ではありませんが、他市のことから無関心ではられません。

理由は、賭け事にお金を使つてしまい生活が破綻するなど不運な結果が予想されるようなことで経済効果を期待するなどきわめて不健全であり、国会における法案審議の際から注視していました。依存症については、新たな犠牲を生んでしまいます。また、経済効果自体、専門家でも疑問視しているほどです。このような施設を同じ県内、国内にも誘致することに反対していきます。

●市政相談

暮らしの中で困ったこと、市へのご意見・提案など事務所に随時受付けています。小室みえこが個別にお話を伺い、解決に向けてお手伝いします。

お問い合わせ・ご連絡は…

市民ネットワーク・のだ事務所 7123-6981

小室みえこ	7125-8539	山崎	菊地多鶴恵	7129-6088	五木新町
田口いく子	7129-4297	岩名	村上和子	7138-3176	三ツ堀
小林恵子	7127-4200	日の出町	愛敬節子	7125-0355	木野崎
滑川邦子	7138-2388	瀬戸	須賀三枝子	7196-2739	中戸

会員募集中です。活動に共感してくださる方の会費・カンパをお願いします。
振込先 市民ネットワーク・のだ 口座番号 00110-6-655282 (郵便局から 2000円)

お知らせ



***毎月1日 虹いろカフェ
ランチ会 (要申込)**
12時から2時間くらい

***市民相談 2/6・3/5・4/2**
いずれも木曜日 14時から16時位
(予めご連絡いただけますようお願いいたします)

市民ネットワーク・のだ事務所まで
TEL/7123-6981 FAX/7123-6982